（様式３）　　　新型コロナウイルス感染症　感染予防対策　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【主催団体用】

稽古　安全対策チェック表

主催団体名

稽古日　　 令和　　　年　　　月　　　日　 会　場

参加人数　 ・未就学児　　　　名　　・小学生　　　　名　　・中学生　　　　名

　　　　　　　　 ・高校生　　　　　 名　　・大学生　　　　名　 ・一般　　　　　 名　　　　計　　　　　名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 項　　　目 | 確認欄 |
| 稽古前 | １ | 床、共用道具（打ち込み台など）、共用箇所（会場出入り口のドアノブ、手すりなど）等の清掃、除菌をする |  |
| ２ | 稽古会場内が密閉状態になっていない　※窓や扉を開けて換気している |  |
| ３ | 参加者の健康状態が良好である　　※稽古参加確認票で確認する |  |
| ４ | 参加者に手洗い、うがい、アルコールによる手指の除菌を呼びかける |  |
| ５ | 更衣室内の密集を避けるため、交代で使用するなど対策している |  |
| 稽古中 | ６ | 参加者の密集を避けるため、準備体操、素振り等の行い方や隊形を工夫している　※一列になって同一方向を向く、向かい合う場合や２列以上になる場合およそ２ｍの間隔を取る、発声を極力控える　など |  |
| ７ | 参加者は、飛沫の飛散防止等のため、マスクを着用している |  |
| ８ | 参加者は、相手からの飛沫防止のため、シールドを着用している（推奨） |  |
| ９ | 対人的な稽古は、２部制の導入や方法を工夫して、密集にならない適正な人数で行っている　 |  |
| 10 | 元立ち間の間隔を２ｍ以上取り、密集にならないよう注意している |  |
| 11　 | 飛沫飛散を防止するために発声を極力控えたり、鍔競り合いを避けたりするなど、留意事項に配慮した稽古内容になっている |  |
| 12 | 感染リスクに配慮した稽古時間（全体）を設定している　※１ｈを目安とする |  |
| 13 | 参加者の健康状態を確認し、こまめに水分補給や休息を取っている |  |
| 14 | 窓や扉の開閉、送風機の使用により、換気の対策を取っている |  |
| 稽古後 | 15 | 参加者の健康状態を確認する |  |
| 16 | 参加者に手洗い、うがい、アルコールによる手指の除菌を呼びかける |  |
| 17 | 床、共用道具（打ち込み台など）、共用箇所（会場出入り口のドアノブ、手すりなど）等の清掃、除菌をする |  |

〈注意事項〉

☆この表は「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（R2.6.4一般財団法人全日本剣道連盟　制定）を元に作成されていますが、感染予防のために最低限必要と考えられる項目を挙げたものであり、新型コロナウイルス感染症の感染防止を保証するものではありません。

☆稽古日ごと各項目を確認し（〇をつける）、感染予防に十分配慮し、慎重な活動を心がけてください。

《一般財団法人　長野県剣道連盟》